



好きです、孺恋



2008年8月1日火曜日

第2号

発行 NPO「好きです、孺恋」

発行責任者 会長 久保八百子

孺恋高原キャベツマラソン 盛大に開幕!

今年から始まった『孺恋高原キャベツマラソン』は、日本全国から2500名のランナーが参加し、植え付けたばかりのキャベツ畑の緑の絨毯の中を、さまざまなコースで健脚を競いました。



梅雨時となり心配された天気でしたが当日は晴天に恵まれ、元オリンピックランナー千葉真子さんをゲストに向かえ、浅間山・四阿山・白根山の眺望を仰ぎながら一緒に走りました。レースを終えたランナー達は早生物の千切りキャベツを美味しくそうに頬張りました。



また同日は、明大水野ゼミの学生と千葉県浦安市の小、中学生による稲ととうもろこしの植え付け体験も行われ、孺恋村が大変賑

今後の孺恋村のイベント

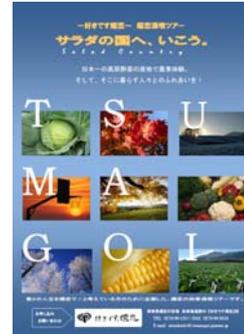
7月26日 孺恋祭り

9月 キャベツ畑の中心で愛を叫ぶ

詳細など、お問合せは 孺恋村観光商工課まで

まだ間に合う! 孺恋満喫ツアー サラダの国へ、いこう ~日本一の高原野菜の産地で、

農業体験をしよう。そうしよう。~



「好きです、孺恋」で企画した農業体験ツアーです。年間を通して、孺恋村を満喫できる内容となっております。只今、参加者募集中です。

主催: NPO 好きです、孺恋 共催: 群馬県孺恋村

後援: 上毛新聞社・明治大学リバティアカデミー

プラン: STEP1 (夏) 7月26、27日

宿泊: ログステージフリータイム (0279-80-6000)

キャベツの植え付け体験・観光農園(ブルーベリーなど)
・温泉入浴・バーベキュー(懇親会)・村内巡り(浅間高原一帯)・別荘地見学

STEP2 (秋) 10月18、19日

宿泊: プチホテル孺恋高原倶楽部 (0279-96-1600)

キャベツの収穫・収穫物を使った料理講習会、試食会
秋の孺恋自然体験

STEP3 (冬) 1月または2月予定

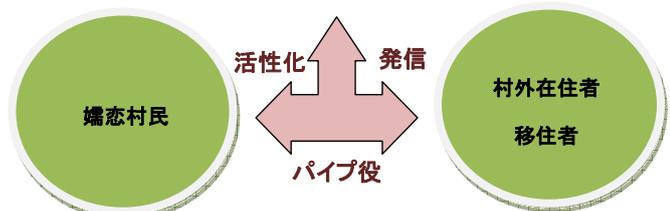
内容未定

お申込み・詳細お問合せ

孺恋村観光商工課 担当 久保

Tel 0279-96-1515

NPO「好きです、孺恋」ってどんな会?



- ◇孺恋の魅力発掘・発信 ◇伝統技術や文化の伝承
- ◇農業体験 ◇自然体験
- ◇地域性を活かした新商品の開発



わたしの好きな孺恋

このコーナーは、孺恋村に住んでいる人から見た孺恋村、孺恋村外から見た孺恋村、双方からの『孺恋村』を取り上げて、原稿を書かれた方が次の方にバトンを渡すリレー方式で原稿を依頼しております。第2回目は、孺恋村からは草津中学校教諭 熊川八重子先生、村外からは、明治大学が行った「社会人の学び直しプロジェクトで孺恋村を担当させていただき、このコミュ紙もお手伝いさせていただいている岡部が書かせていただくこととなりました。今後は、テーマを広げ、色々な話題も取り上げていく予定です。

『孺恋村の誇り そして宝物は、純粋な子どもたち』



草津中学校教諭 熊川八重子

自然豊かで心温かい孺恋で、伸び伸びと育った子供たちは、素直で優しく・明るく・頑張り屋のたくましい子どもたちです。私は、そんな子供たちと29年間(西小4年・東小9年・西中8年・田代小8年)も過ごすことができました。温かい地域の方々や、いつも優しく応援してくださった保護者の皆さんに支えられ、純真で可愛い子どもたちと頑張ってきたことを幸せに、そして誇りに思います。私は生まれ育った人情に溢れる孺恋村が大好きです。その孺恋の宝物『つまごいっ子』の紹介をします。

- ☆ 「ありがとう」「おはよう」…元気なあいさつ明るい笑顔
 - ☆ 誰にも優しく、仲間を大切に思いやれる…優しい仲間達
 - ☆ 何でも一生懸命本気で頑張れる…たくましく、強い心
 - ☆ 正直で真面目で素直な心…純粋な天使のような子ども達
 - ☆ 掃除・動物の世話・畑や花壇の世話…汗して働きたい顔
 - ☆ どの教科も真剣に本気で取り組める…真面目な学習態度
 - ☆ 大勢の人に感動と勇気を与える…澄んだ天使の歌声
 - ☆ 勉強・スポーツ・音楽大好き！…情操豊かな子ども達
- 思いやりと感謝の気持ちを大切にできる『つまごいっ子』は、人の心を美しく・元気に、そして人を幸せにしてくれる力を持っています。「私の好きな孺恋村」は、優しく・純粋でたくましい子ども達です。

『キャベツも愛を語るのかもしれない』



明治大学エクステンショングループ 岡部 理恵

私が昨年度孺恋村でやらせていただいたお仕事は「社会人の学び直し」ということで、孺恋村の方に色々学んでいただくためプログラムでした。…でも実際学ばせていただいたのは私の方だったな…と思うのです。

講義の際に農学部の中田先生と孺恋村に向かう新幹線の中で、「キャベツは会話するんですよ」というお話を伺いました。キャベツは害虫がくると、ただじっと食べられるわけではなく身を守るために匂いを出したりして一生懸命頑張るのだそうです。そして、危険が迫っていることを仲間のキャベツにも知らせるのだそうです。…わあ 頑張ってるんだ！

都会の子供達(中には大人でも)は、キャベツとレタスの区別がつかなかったり、切り売りされてるものしか見たことがなくて、野菜の元々の形を知らなかったり…とても寂しいことですね。

自分が他の生き物から命をもらって生きていることを知れば、もう少しやさしい世の中になるのではないかなと思います。…地球にも人にも…生きているもの全てに。私も孺恋村では、たくさんの方からやさしさや心遣いをいただきました。心が疲れた時は、孺恋村を思い出して「頑張るぞー！」と思うのです。

…そんな私の好きな孺恋村では、今日もたくさんの方々が愛を語っているのかな

◎「わたしの好きな孺恋」第3回目は、 にお話しを伺う予定です。

◎コミュニティ紙「好きです、孺恋」では、孺恋村で行われるイベント、出来事などを幅広く紹介していきたいと思っております。皆様からの情報をお待ちしております。又、投稿も大歓迎！どしどしお寄せ下さい。お待ちしております！



このコミュニティ紙を発行しております「好きです、孺恋」は、孺恋村が大好きという人たちが集まって作った NPO 団体です。昨年度、明治大学が文部科学省の委託事業として行った『社会人の学び直しプログラム』というプロジェクトに参加した人たちが主なメンバーです。

このプロジェクトを通して出会った人たちが「せっかく孺恋村大好きな人たちが集まったのだから 今後も何か続けていきたい」と考え、このプロジェクトのコーディネーターであり、孺恋村のファンでもある水野勝之 明治大学商学部教授からの提案で、発足しました。

孺恋村民、孺恋村のファンの方、明治大学関係者など、さまざまな人が集まり楽しく活動しております。熊川村長も名乗りをあげてくださいました。

『孺恋村が好き』という方であれば、どなたでも参加できる会です。会員は随時募集しておりますので、一緒に孺恋の魅力を発掘したい方、孺恋のために何かしたい方、孺恋をもっと知りたい方、ぜひご連絡下さい！お待ちしております。

NPO「好きです、孺恋」 お問い合わせ先

〒377-1524 群馬県吾妻郡孺恋村鎌原 1045-1170 手塚 慎 TEIL 0279-86-5018